

平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年7月30日

上場会社名 パシフィックシステム株式会社 上場取引所 JASDAQ
 コード番号 3847 URL <http://www.pacific-systems.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 末武 信一
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画室長 (氏名) 小澤 文男 TEL (03) 5847-4700

第1四半期連結財務諸表は、平成20年3月期より作成しているため、平成19年3月期第1四半期及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	1,619	—	△29	—	△48	—	△29	—
19年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
19年3月期	7,799		449		442		258	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	△20	16	—	—
19年3月期第1四半期	—	—	—	—
19年3月期	187	47	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第1四半期	3,505	2,167	61.8	1,464	63		
19年3月期第1四半期	—	—	—	—	—		
19年3月期	3,676	2,103	57.2	1,524	53		

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	368	△53	61	636
19年3月期第1四半期	—	—	—	—
19年3月期	179	△115	△82	260

2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	3,578	0.2	82	△39.2	53	△59.6	31	△58.7	21	15
通期	8,384	7.5	526	17.2	493	11.4	275	6.3	186	51

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔注〕詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 平成20年3月期 第1四半期の概況

当第1四半期における当社グループを取り巻く環境、即ち企業の情報化投資に関しましては、製造業・非製造業を問わず、伸びは大きくないものの、継続して増加傾向で推移いたしました。

当社グループは、当第1四半期において、株式上場を4月に果たしたことに始まり、新たなパッケージ商品の研究開発着手、営業力強化等の様々な施策を行い、継続的に経営体質強化を進めております。

なお、当社グループの売上高は、第1四半期、第3四半期に比べて、第2四半期、第4四半期が高い傾向にあります。これは、顧客の検収が9月及び3月に集中するためであります。したがって当社グループにおいては、第1四半期及び第3四半期の収益が他の四半期に比べて低い水準となる傾向があります。

このような状況の中で、当第1四半期の経営成績は、画像処理システム、インフラサービス、自社パッケージ商品、生コンクリート関連システム等「システム販売」が順調に推移しましたが、「ソフトウェア開発」における不採算案件の損失引当て等の影響があり、売上高は16億19百万円、経常損失は48百万円、四半期純損失は29百万円となりました。

(2) 区分別の状況

- ①機器等販売 予算外の受注により、当初予想に比べて増収となりました。
- ②ソフトウェア開発 納期変更、着手遅れ等により、当初予想に比べて減収となりました。
- ③システム販売 売上が順調に推移し、当初予想に比べて増収となりました。
- ④システム運用・管理等 ほぼ当初予想通りであります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期における総資産は、前連結会計年度に比べ170百万円減少し、3,505百万円となりました。その主な要因は現金及び預金が375百万円増加したものの、売上債権が681百万円減少したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ234百万円減少し、1,337百万円となりました。その主な要因は、買掛金が157百万円減少、賞与引当金が138百万円減少したことによります。

純資産につきましては、前連結会計年度に比べ63百万円の増加となりました。その主な要因は、前期末配当の支払82百万円及び四半期純損失29百万円による利益剰余金の減少はありましたが、平成19年4月に実施した増資により資本金が87百万円、資本準備金が87百万円それぞれ増加したことによります。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下資金という）の残高は、前連結会計年度末に比べ375百万円増加し、636百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、368百万円となりました。これは主に仕入債務の減少157百万円、賞与引当金の減少138百万円による資金減少はありましたが、売上債権の減少681百万円による資金増加があったことによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、53百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得19百万円、無形固定資産の取得33百万円があったことによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により得られた資金は、61百万円となりました。これは主に配当金の支払82百万円はあったものの、株式の発行による収入が174百万円あったことによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は、低調に推移しましたが、第2四半期以降は「システム販売」が拡大基調で推移するものと予想しております。このような状況から、中間期及び通期の業績は、平成19年5月21日に発表しました予想に変更はございません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後の経済情勢、事業運営における内外の状況変化等により、予想値と異なる場合があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用
税金費用の処理は、法定実効税率をベースとした簡便な方法を採用しております。
また、その他影響額の僅少なものについて、一部簡便な方法を採用しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更
該当事項はありません。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期末 (平成20年3月期第1四半期末)		(参 考) 前期末 (平成19年3月期末)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
(資産の部)				
I 流動資産				
1. 現金及び預金	636,188		260,339	
2. 受取手形及び売掛金	941,398		1,622,708	
3. たな卸資産	451,976		358,744	
4. 繰延税金資産	170,572		142,394	
5. その他	54,066		55,596	
貸倒引当金	△1,284		△1,695	
流動資産合計	2,252,918	64.3	2,438,087	66.3
II 固定資産				
1. 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	203,619		207,175	
(2) 工具器具及び備品	76,108		80,752	
(3) 土地	431,600		431,600	
(4) その他	49,512		44,151	
有形固定資産合計	760,839	21.7	763,679	20.8
2. 無形固定資産				
(1) ソフトウェア	190,137		206,708	
(2) ソフトウェア仮勘定	61,800		28,485	
(3) その他	1,886		1,886	
無形固定資産合計	253,824	7.2	237,080	6.4
3. 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	37,170		36,503	
(2) 繰延税金資産	107,007		106,668	
(3) その他	93,779		94,074	
投資その他の資産合計	237,957	6.8	237,246	6.5
固定資産合計	1,252,621	35.7	1,238,006	33.7
資産合計	3,505,539	100.0	3,676,093	100.0

(単位：千円、%)

科 目	当四半期末 (平成20年3月期第1四半期末)		(参 考) 前期末 (平成19年3月期末)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
(負債の部)				
I 流動負債				
1. 買掛金	421,884		579,869	
2. 一年以内返済予定の 長期借入金	25,000		37,500	
3. 未払費用	192,683		180,471	
4. 未払法人税等	13,370		68,455	
5. 賞与引当金	135,159		273,329	
6. 受注損失引当金	33,623		13,759	
7. その他	226,712		157,302	
流動負債合計	1,048,433	29.9	1,310,687	35.7
II 固定負債				
1. 長期借入金	12,500		12,500	
2. 退職給付引当金	237,167		213,344	
3. 役員退職慰労引当金	39,319		35,090	
4. その他	466		618	
固定負債合計	289,453	8.3	261,552	7.1
負債合計	1,337,887	38.2	1,572,239	42.8
(純資産の部)				
I 株主資本				
1. 資本金	777,875	22.2	690,000	18.8
2. 資本剰余金	235,872	6.7	147,997	4.0
3. 利益剰余金	1,149,054	32.8	1,261,321	34.3
株主資本合計	2,162,802	61.7	2,099,319	57.1
II 評価・換算差額等				
1. その他有価証券評価 差額金	4,849	0.1	4,534	0.1
純資産合計	2,167,652	61.8	2,103,853	57.2
負債純資産合計	3,505,539	100.0	3,676,093	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成20年3月期第1四半期)		(参 考) 前期 (平成19年3月期)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
I 売上高	1,619,833	100.0	7,799,264	100.0
II 売上原価	1,364,867	84.3	6,319,588	81.0
売上総利益	254,966	15.7	1,479,676	19.0
III 販売費及び一般管理費	284,391	17.5	1,030,400	13.2
営業利益	△29,425	△1.8	449,275	5.8
IV 営業外収益	1,134	0.0	7,515	0.1
V 営業外費用	20,161	1.2	13,929	0.2
経常利益	△48,451	△3.0	442,861	5.7
VI 特別損失	132	0.0	677	0.0
税金等調整前 四半期(当期)純利益	△48,584	△3.0	442,184	5.7
税金費用	△19,117	△1.2	183,471	2.4
四半期(当期)純利益	△29,466	△1.8	258,713	3.3

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(平成20年3月期 第1四半期)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成19年3月31日残高(千円)	690,000	147,997	1,261,321	2,099,319
当四半期の変動額				
新株の発行	87,875	87,875		175,750
剰余金の配当			△82,800	△82,800
四半期純利益			△29,466	△29,466
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)				
当四半期の変動額合計(千円)	87,875	87,875	△112,266	63,483
平成19年6月30日残高(千円)	777,875	235,872	1,149,054	2,162,802

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高(千円)	4,534	4,534	2,103,853
当四半期の変動額			
新株の発行			175,750
剰余金の配当			△82,800
四半期純利益			△29,466
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	315	315	315
当四半期の変動額合計(千円)	315	315	63,799
平成19年6月30日残高(千円)	4,849	4,849	2,167,652

(参考) 前期 (平成19年3月期)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成18年3月31日残高(千円)	690,000	147,997	1,085,408	1,923,406
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当			△82,800	△82,800
当期純利益			258,713	258,713
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)				
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	—	—	175,913	175,913
平成19年3月31日残高(千円)	690,000	147,997	1,261,321	2,099,319

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高(千円)	6,148	6,148	1,929,554
連結会計年度中の変動額			
剰余金の配当			△82,800
当期純利益			258,713
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	△1,614	△1,614	△1,614
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	△1,614	△1,614	174,299
平成19年3月31日残高(千円)	4,534	4,534	2,103,853

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区分	当四半期 (平成20年3月期第1四半期)	(参 考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	△48,584	442,184
減価償却費	32,405	130,958
賞与引当金の増減額	△138,169	4,869
受注損失引当金の増加額	19,864	3,702
退職給付引当金の増減額	23,822	△6,763
役員退職慰労引当金の増加額	4,229	13,979
貸倒引当金の増減額	△410	13
受取利息及び受取配当金	△70	△1,131
支払利息	264	2,442
株式発行費	1,635	—
上場準備費用	17,667	—
固定資産除却損	132	677
売上債権の増減額	681,309	△362,198
たな卸資産の増減額	△93,232	79,487
その他の資産の減少額	1,467	397
仕入債務の増減額	△157,984	34,253
未払消費税の減少額	△15,951	△1,964
その他の負債の増減額	102,094	△47,801
小計	430,489	293,105
利息及び配当金の受取額	70	1,131
利息の支払額	△202	△2,697
法人税等の支払額	△62,215	△111,915
営業活動によるキャッシュ・フロー	368,141	179,624
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△19,822	△51,741
無形固定資産の取得による支出	△33,776	△60,271
貸付による支出	—	△2,703
貸付金の回収による収入	409	1,032
投資有価証券の取得による支出	△135	△806
敷金保証金の支払	—	△1,365
敷金保証金の受取による収入	325	2,355
役員保険の積立による支出	△438	△1,762
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,439	△115,261
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	220,000
短期借入金の返済による支出	—	△220,000
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△12,500	△50,000
株式の発行による収入	174,114	—
上場準備費用による支出	△17,667	—
配当金の支払額	△82,800	△82,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	61,147	△82,800
IV 現金及び現金同等物の増加額	375,849	△18,437
V 現金及び現金同等物の期首残高	260,339	278,777
VI 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	636,188	260,339